

プラレール®のギアボックスの組立法（続編）

2019.03.29/2021.08.26 改訂

トミー・マック

1. 外 観

前回、プラレール®のギアボックスを5種類掲載しましたが、まだまだ新しいのがあります。

タイプ6



タイプ7



タイプ8



2. 特 徴

主な違いは形状と構造で、車軸回転数が2スピードのものもあります。

3. 故 障

- ・ 寿命によるモータのブラシの摩耗や汚れ、長時間不使用によるグリスの固着などモータ単体の故障。
- ・ モータ用ピニオンギアなど複数個あるギアの、割れや緩みまたは欠け。
- ・ スイッチ端子の変形やスイッチレバーの折れおよび錆や、電池の液漏れなどによる電池端子の錆。
- ・ 隙間からの綿埃・絨毯・毛の絡みなど。

ギアボックスに絡む故障が良くあります。

4. 内 容

ここではギアボックスの組立てに役に立つ、種類ごとの写真を掲載します。

(1) タイプ6

T-26プラレール 「ダッシュ」

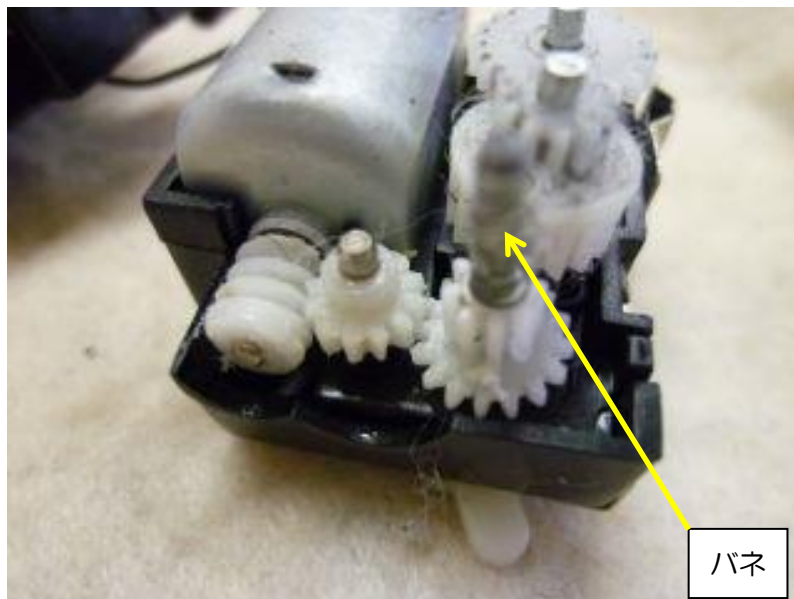
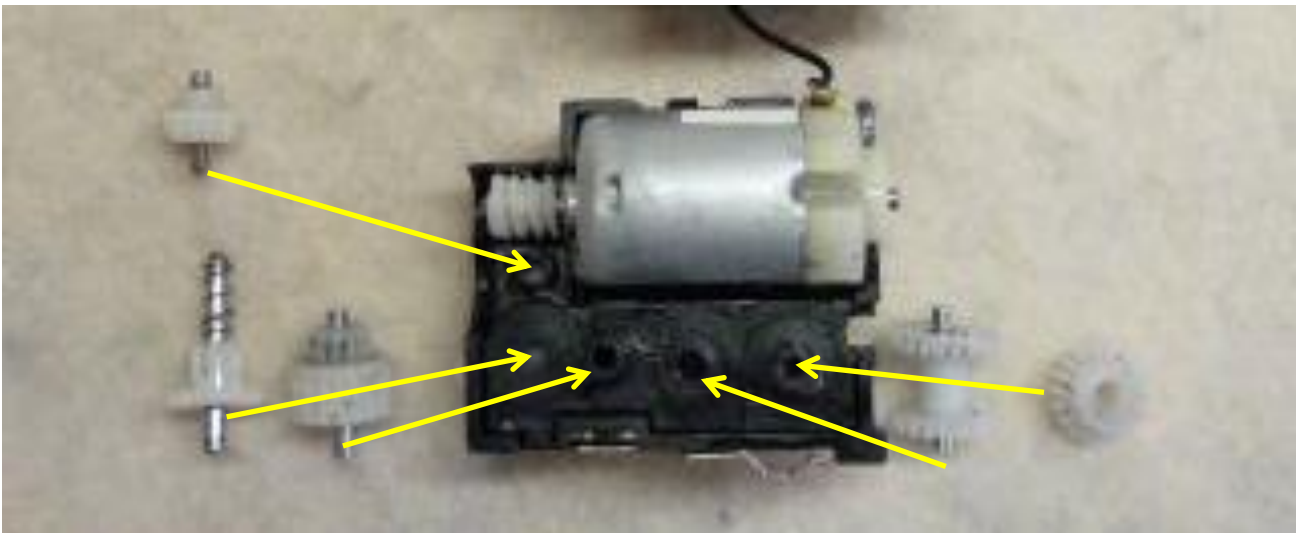
外 観



ギアボックス



プラレール®のギアボックスの組立法（続編）



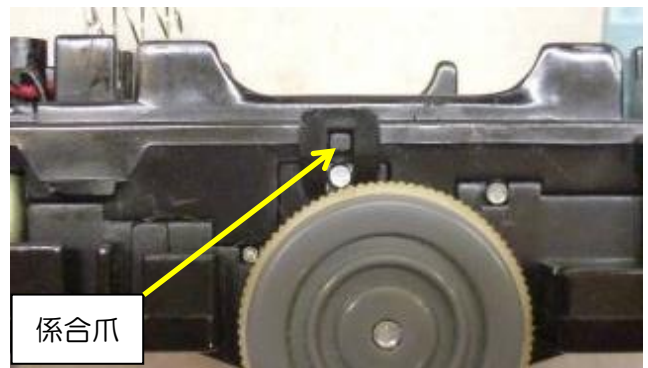
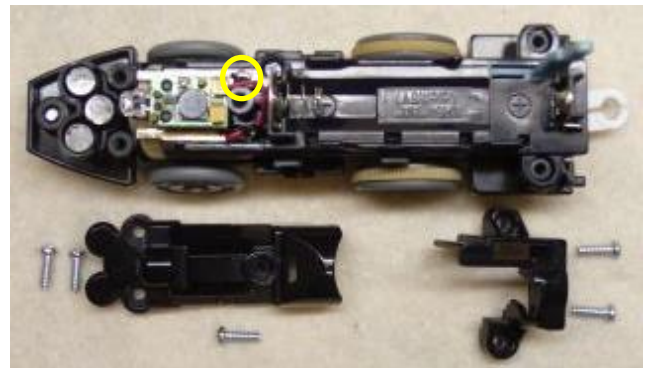
プラレール®のギアボックスの組立法（続編）

(2) タイプ7

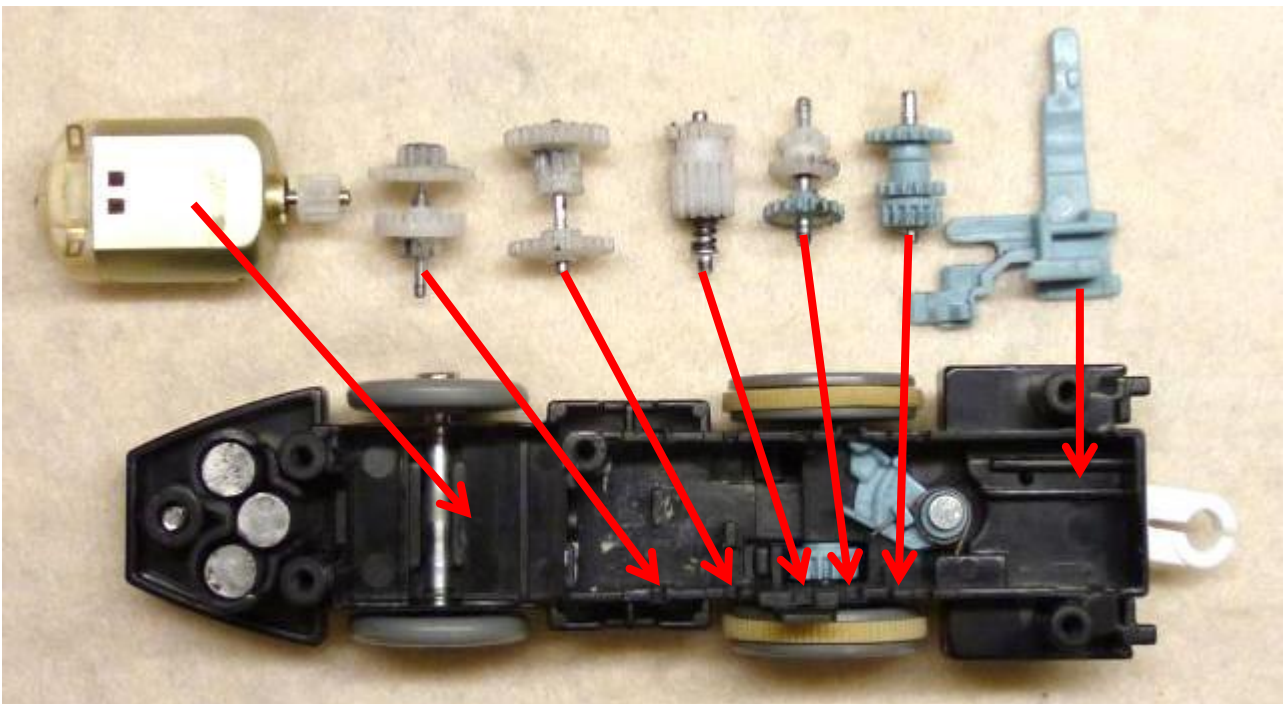
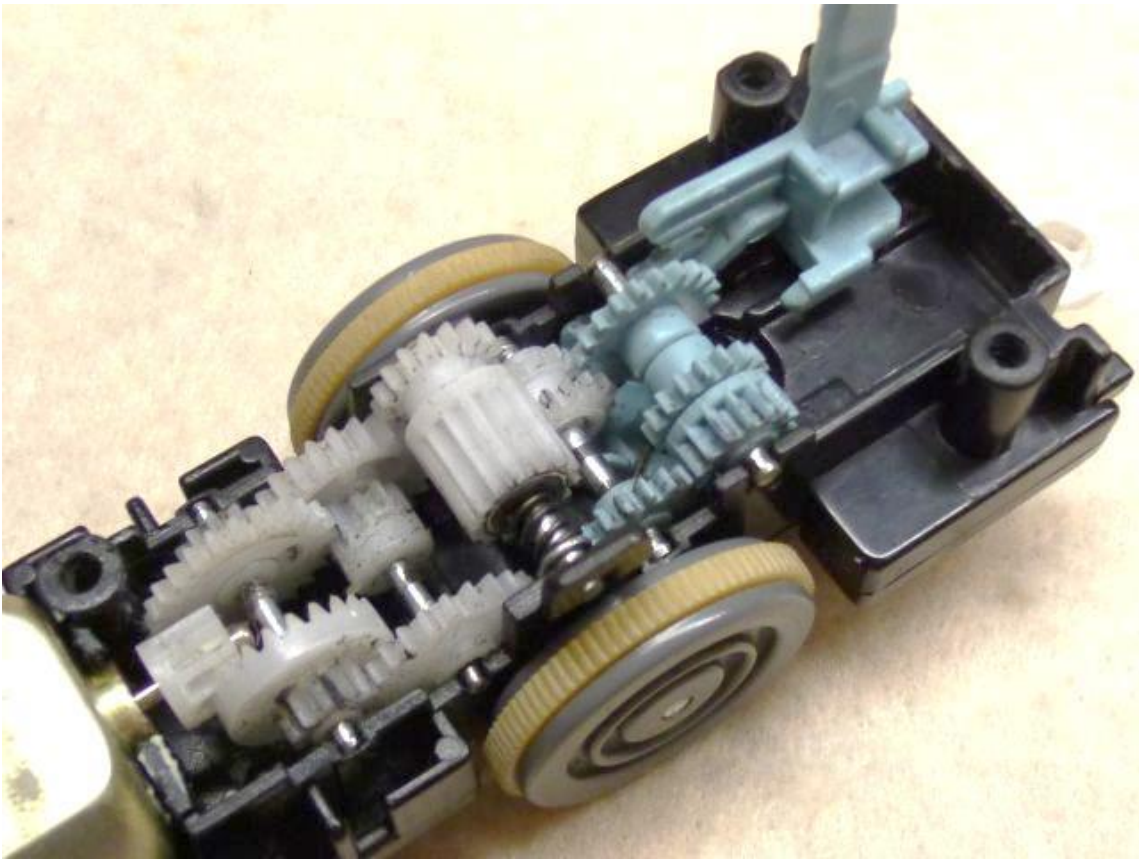
S-07 ライト付き923形ドクターイエロー-T4編成

外 観

ギアボックス



プラレール®のギアボックスの組立法（続編）



プラレール®のギアボックスの組立法（続編）

(3) タイプ8

モデル名は不明

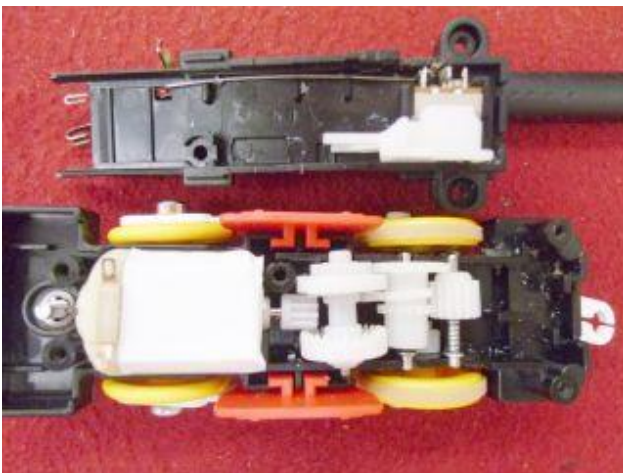
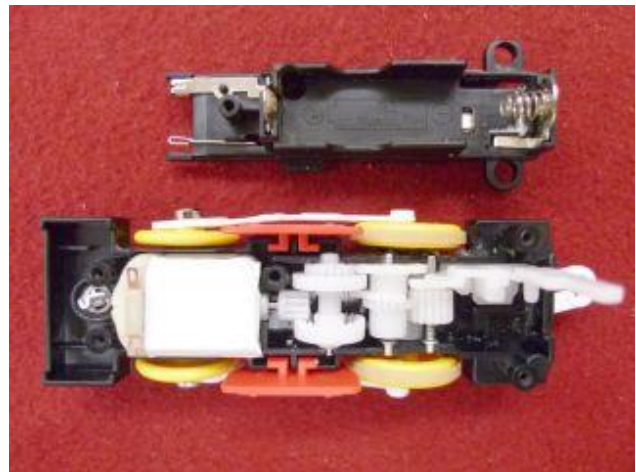
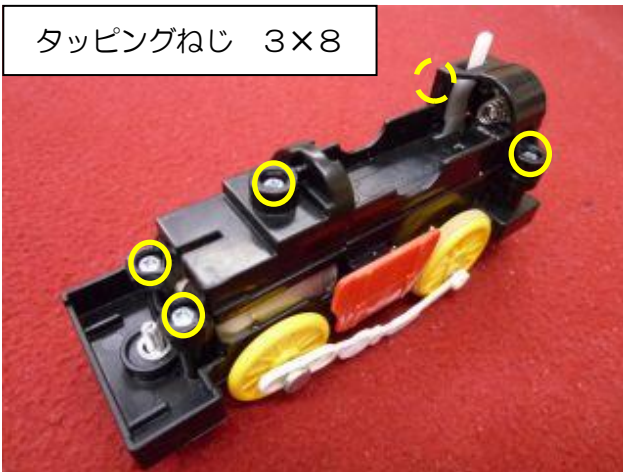
外 観



ギアボックス



タッピングねじ 3×8



プラレール®のギアボックスの組立法（続編）



終わり